

学生がつくる **がん征圧・患者支援のため** の24時間チャリティーイベント

リレー RELAY FOR LIFE JAPAN

2023

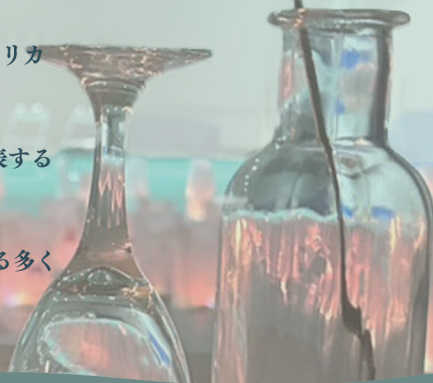
滋賀医科大学

がん患者は24時間、がんと向き合っている

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、がん征圧支援のためにアメリカ対がん協会への寄付を呼び掛けたことがリレー・フォー・ライフの始まりでした。

ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、現在世界約32ヶ国、約4500ヶ所で開催されています。

自分はひとりではない。同じ苦しみを持つ他の患者さんや、がん患者さんを支える多くの人々と知り合い、新しい一歩を踏み出しませんか。



2023
10. **14** >>> **15**
SAT 12:00 **SUN 12:00**

滋賀医科大学キャンパス

JR 琵琶湖線「瀬田駅」下車後、「滋賀医大」行バスで「西門前」下車 (15~20分)
(高速道路からの場合) 草津田上インターから約700m

【共催】国立大学法人 滋賀医科大学

【主催】リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会
(Gmail: rflshiga.college@gmail.com)

公益財団法人 日本対がん協会

【特別協賛】アメリカ対がん協会

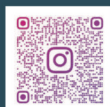
【後援】厚生労働省



HP



twitter



instagram



facebook

タイムスケジュールなどの詳細は SNS にて随時発表予定!

ウォークリレー



タスキをつないで
夜通し歩きます

ルミノリエセレモニー



メッセージを書いたバッグに
あかりを灯し、亡くなった方や
闘病中の方への祈りを捧げます

ステージ

滋賀県でご活躍されているチーム
による演奏、ダンスなど

ブース

アロマセラピーやケア帽子づくり、
レモネードスタンドなど

かたりば

サバイバーもケアギバーもそうでない方も、みんなで一緒に語り合いませんか。お茶菓子を準備してお待ちしております!

講演

胃がん検診について

森田 幸弘先生 (滋賀医大消化器内科助教)

GISTの闘病生活とご自身の活動について

大橋 洋平先生 (「緩和ケア医が、がんになって」著)